



2014年4月8日

Press Release

楽天証券株式会社

投資信託の新コンテンツ「最初に買うならこの1本」公開のお知らせ

ファンド・アナリスト 吉井 崇裕が攻め・守り・おまかせの1本を選ぶ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区、以下「楽天証券」）は、2014年4月8日（火）から、弊社ウェブページ上にて、投資信託の新コンテンツ「最初に買うならこの1本」の公開を開始します。投資信託業界での販売・運用・評価分析という幅広い経験を持つ、楽天証券経済研究所のファンド・アナリスト 吉井 崇裕が、「攻めの1本」、「守りの1本」、「おまかせの1本」を紹介します。

現在弊社が取扱う投資信託は、1,500本*を超えており、お客様の投資ニーズに幅広くお応えできるよう、多彩なラインアップを取り揃えています。また、ランキング、カテゴリー別で探せるなど、お客様が投資信託を選択する上で役立つコンテンツを豊富に提供しています。

一方で、新たに投資信託を始めるお客様より、「ファンドの選び方がわからない」といったお声を多数いただいております。今回新たに公開する「最初に買うならこの1本」は、ファンド・アナリスト吉井 崇裕が、定量・定性の両面から分析した解説と共に、攻め・守り・おまかせの1本を紹介します。



吉井 崇裕 よしい たかひろ

楽天証券経済研究所 ファンド・アナリスト
AFP、ファイナンシャル・プランニング技能士

<略歴>

モーニングスター、三菱アセット・ブレインズでは、ファンド・アナリスト、朝日ライフアセットマネジメントでは、販売および、運用関連業務に従事し、投資信託業界での販売・運用・評価分析という幅広い経験から業界の裏事情まで熟知。定量・定性の両面から投資信託を評価できるファンド・アナリスト。

楽天証券は、今後もあらゆる投資ニーズに即したサービスを提供することにより、一層の顧客満足度の向上と顧客基盤の拡大に努めてまいります。

※ 2014年4月8日時点での、国内の公募型投資信託（追加型公社債投信を除く）の取扱本数（外貨建てMMF、MRF、MMF8本を除く）

以上

【手数料等およびリスクの説明について】

楽天証券の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「投資にかかる手数料等およびリスク」ページに記載されている内容や契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社（楽天証券ホームページ）

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会